

令和2年度 沖縄県高等学校総合体育大会ソフトボール競技

第46男子・第56女子 沖縄県高等学校ソフトボール競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援 (公財) 沖縄県スポーツ協会・読谷村・読谷村教育委員会・琉球新報社
協賛 NHK沖縄放送局・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・QAB 琉球朝日放送株式会社
主管 沖縄県高等学校体育連盟ソフトボール競技専門部・沖縄県ソフトボール協会

1. 期 日 (1) 開 会 式 中 止
(2) 競 技 令和2年7月19日(日)・7月24日(金)・25日(土)
※7月26日(日) 予備日

2. 会 場 読谷村運動広場・読谷村多目的運動広場

3. 競技規定 2020年度公益財団法人日本ソフトボール協会オフィシャルルール及び大会規定を適用する。

4. 競技方法

- (1) トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。点差によるコールドゲームは3回・4回10点差、5回以降は7点差を採用する。決勝戦においては5回以降7点差を採用する。
- (2) 7回で同点の場合は8回からタイブレーカーを適用する。(決勝戦も含む)
- (3) 降雨、日没等によるコールドゲームは5回以降とし、サスペンデッドゲームを採用する。
- (4) 試合球は公益財団法人日本ソフトボール協会検定の3号ゴム球とする。

5. 参加資格

- (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
- (2) 2020年度沖縄県ソフトボール協会に登録済みの者であること。
- (3) 平成13年(2001年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成においては、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長が承認する。
- (7) 同一選手が2競技にまたがって出場することは原則として認めない。
- (8) 参加資格の特例
上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(7)の大会参加資格を満たし、かつ、大会参加資格の別途に定める規定に該当する生徒の大会参加を認める。
- (9) 合同チームの参加については「合同チームによる参加についての沖縄県高体連の基本的な考え方」を遵守し、専門部で協議して、承認されたチームは認める。
- (10) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒としての品位を欠いた場合等には出場を取り消すことができる。
- (11) 外国人留学生についての登録は4人までとし、試合出場は2人までとする。

6. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

7. 参加制限

- (1) 1校、男女各1チームとする。
- (2) チームは、引率責任者・監督各1名・マネージャー1名(生徒)、選手17名とする。
- (3) 外国人留学生の参加については、チーム登録2名以内とする。但し、卒業を目的とする者に限る。

8. 参加申し込み

- (1) 参加者は、選手団を編成し、沖縄県高体連ホームページより所定の参加申し込み用紙をダウンロードし必要事項を記入のうえ申し込むこと。
- (2) 申し込み用紙を2部作成し、学校ごとにまとめて期日までに申し込むこと。電話による申し込みや締切期日以後は受け付けない。
- (3) 申し込み先 沖縄県高等学校体育連盟事務局
(〒900-0026 那覇市奥武山町5-1-2 沖縄県体協スポーツ会館303号)
沖縄県高等学校体育連盟 会長 宛
- (4) 申し込み締切 令和2年6月24日(水) 12:00 必着(締切り時間後は受け付けない)

9. 抽選会及び監督会議 令和2年6月25日(木) 15:00 コザしんきんスタジアム会議室
(会議への参加は監督または部長のみとします。)

10. 表 彰

優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2～3位チームには賞状を授与する。

11. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
- (2) 大会中の疾病、傷害等は主催者で応急処置を行うが、それ以上の責任は負わない。
- (3) ユニフォームナンバーは主将10番、監督30番とする。
- (4) シード制を採用する。(令和元年度新人大会のベスト4チーム)
- (5) ベンチは、抽選番号の若い方を一塁側とし、登録された者のみ入ることができる。
- (6) 試合前のフィールドイングは、後攻から順に5分間(決勝は7分間)を原則とするが、都合により取り止めることもある。
- (7) 試合開始予定時刻15分経過してもベンチに集合しない時は没収試合とする。
- (8) 前試合終了15分後に次の試合を開始することを原則とする。
- (9) 申し込み締切り後の選手名及び背番号の変更は基本的に認めない。
- (10) 競技中は金属製スパイクの使用を認める。
- (11) オーダー用紙(4枚)は各チームで準備する。(準決勝からは5枚)